

**日本大学 文理学部
シラバス 入稿システム マニュアル**

(教員用)

目次

1. シラバスログイン方法について

2. シラバス入力項目について

講義内容の編集画面が表示されます。

講義内容の初期値データについては以下のとおりです。

- 科目名・教員名が同一科目 → 昨年度のデータがセットされています。
- 新規開講科目・新規教員 → 科目情報以外は空の状態です。

- ①授業のテーマ(必須)
- ②授業のねらい・到達の目標(必須)
- ③授業の方法(必須)
- ④履修条件
- ⑤事前学修・事後学修, 授業計画コメント(必須)
- ⑥授業計画(必須)
- ⑦教科書
- ⑧教科書コメント
- ⑨参考書
- ⑩参考書コメント
- ⑪成績評価の方法及び基準(必須)
- ⑫成績評価コメント
- ⑬オフィスアワー(必須)
- ⑭備考
- ⑮BlackBoard(LMS)コースを登録しますか?(必須)

3. 入稿サポート機能について

- ①特殊な文字の入力方法
- ②本年度入稿済シラバスの内容を他の科目へコピー
- ③過年度入稿済シラバスの内容をコピー
- ④その他入稿サポート機能について

1. シラバスログイン方法について

※平成29年度よりログイン方法が科目ごとではなく教員ごとに1つのパスワードとなりました。

入稿画面

《教員用》

ログイン

ID	パスワード
<input type="text"/>	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

配布した、ID・パスワードでログインをすると担当科目の一覧が表示されます。開講科目をご確認のうえ、「入稿」からシラバスの入稿を行ってください。

GHS 日本大学 文理学部 Syllabus

科目一覧

ログアウト

科目名	教員名	入稿	最終入稿日
テスト科目	教務課テスト用	入稿	未入稿
テスト科目2	教務課テスト2	入稿	2016/12/09

※一覧に科目がない場合は、各学科シラバス編集幹事へお問い合わせください

[↑このページのトップ](#)

シラバス作成時の注意点

同じ科目でもカリキュラム改定によって複数のシラバスの作成を依頼する場合がありますので、次のシラバス入力項目「科目情報」に誤りがないかご確認ください。

【※複数のシラバスが発生する例】

①平成28年度以降入学者と平成27年度以前入学者で科目名が違い、読替を行うが単位、学年配当または履修区分が異なる科目の場合

例) 平成28年度以降入学者 「自主創造の基礎1」 2単位 前学期
平成27年度以前入学者 「〇〇研究1」 1単位 前学期

*それぞれ1枚ずつシラバスが必要となります(合計:2枚)

②平成28年度以降入学者と平成27年度以前入学者で科目名が違い、読替を行うが開講学期が異なる科目の場合

例) 平成28年度以降入学者 「〇〇〇学1」 2単位 前学期
「〇〇〇学2」 2単位 後学期
平成27年度以前入学者 「〇〇〇学」 4単位 通年

*それぞれ1枚ずつシラバスが必要となります(合計:3枚)

2.シラバス入力項目について

入稿画面

注意事項

- **緑色の項目は必須入力項目**です。
- 必要な項目を入力してください。
- 特殊な文字の入力は[こちら](#)を参照してください。
- 入稿済みの内容をコピーして作成する場合は、右の「入稿済データを読み込む」をご活用ください。
- 登録せず終了する際は、「登録せず終了」ボタンを必ずご利用ください。
- 詳細は[マニュアル](#)を参照してください。

入力済データを読み込む

すでに本年度入力済みのシラバスを選んで、この画面に文章をコピーする場合は、

- ▶ [2016年度用\(入稿済\)シラバスの内容をコピー \(ID/PASS必須\)](#)
- ▶ [過年度入稿済シラバスの内容をコピー](#)

をご利用ください。

入稿履歴

入稿

科目名 平成28年度以降入学者	テスト科目2
科目名 平成27年度以前入学者	テスト科目
新カリキュラム名	
教員名	日大 太郎
単位数	2
学年	1~4
開講区分	文理学部
科目のカテゴリ	総合教育科目
学期	前期
履修区分	必修

科目情報(編集不可)

ご確認いただき、誤り等ありましたら各学科(幹事学科)シラバス編集幹事に申し出てください。

①	授業テーマ (必須)	
②	授業のねらい・到達目標 (必須)	
③	授業の方法 (必須)	
④	履修条件	
⑤	事前学修・事後学修、授業計画コメント (必須)	

次ページの注意事項をご確認のうえ、シラバスの入力をお願いいたします。

⑥~⑩	画面省略																				
⑪	成績評価の方法及び基準 (必須) <table border="1"> <tr> <td colspan="4">● 合計が100%になるように半角数字で入力して下さい。</td> </tr> <tr> <td>試験</td> <td>0 %</td> <td>平常点</td> <td>0 %</td> </tr> <tr> <td>授業内テスト</td> <td>0 %</td> <td>授業参画度</td> <td>0 %</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td>0 %</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td>0 %</td> </tr> </table>	● 合計が100%になるように半角数字で入力して下さい。				試験	0 %	平常点	0 %	授業内テスト	0 %	授業参画度	0 %	その他			0 %	その他			0 %
● 合計が100%になるように半角数字で入力して下さい。																					
試験	0 %	平常点	0 %																		
授業内テスト	0 %	授業参画度	0 %																		
その他			0 %																		
その他			0 %																		
⑫	成績評価コメント																				
⑬	オフィスアワー (必須)																				
⑭	備考																				
⑮	BlackBoard (LMS) コースを登録しますか? (必須) <input checked="" type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい																				

①授業のテーマ(必須)

? 授業テーマ (必須)	
--------------	--

・授業の全体が把握できるよう、授業で扱う学問的テーマ等を簡潔に記述してください。

②授業のねらい・到達の目標(必須)

? 授業のねらい・到達目標 (必須)	
--------------------	--

・具体的・現実的・測定可能な表現で記述してください。また、獲得することのできる知識やスキルについても具体的に記述してください。

例)「〇〇することができる」「〇〇を身に付ける」「〇〇を理解する」など

③授業の方法(必須)

? 授業の方法 (必須)	
--------------	--

・講義形式、演習形式など授業の形式を記述してください。

複数の教員が担当する場合(オムニバス形式など)、複数の担当教員が実施する旨を記述してください。

また、学外実習を含む場合は、その内容を記述してください。

小テストやレポートなどについても記述してください。

④履修条件

? 履修条件	
--------	--

・履修登録上特別な条件がある場合は、記述してください。

不明な場合は、各学科のシラバス編集幹事にご確認ください。

* 履修対象者がいる場合

* 学年によって抽選を行う場合等

⑤事前学修・事後学修，授業計画コメント(必須)

事前学修・事後学修，授業計画コメント (必須)	
-------------------------	--

- ・単位の実質化を図るため，**授業外における事前事後の学修を具体的に記述**してください。また，学生の主体的な学習の助けとなるように，**授業計画欄に各回の授業計画**に対応させた事前学修を具体的に記述してください。

■ 1授業科目の授業時間外の学習時間

授業科目の単位は，授業時間に加え，学生が行う授業時間外の学習時間によって構成されています。

講義科目を例にとると，単位を与える前提として授業時間数の2倍にあたる授業時間外の学習を学生に求めています。

例) 半期2単位の講義科目の場合

30時間の教室内の学習(1日2時間×15週)+60時間の授業時間外の学習，合計90時間の学習が必要となります。単位認定に見合う学習時間を確保するために，「授業計画欄」で授業各回の準備学習を，また，「事前学修・事後学修，授業計画コメント」欄で，授業後や全般的な授業外学習を具体的に指示するようお願いいたします。

⑥授業計画 (必須)

授業計画 () 内は半期授業回数 第1~15回は(必須)	第13回 (第13回)	
	第14回 (第14回)	
	第15回 (第15回)	
	第16回	
	第17回	
	第18回	

- ・半期科目：15回，通年科目：30回で必ず記述をしてください。
 複数回にわたって同様のテーマを取り扱う場合であっても，数字等で区別するのではなく，回ごとに扱うテーマのキーワードを記載し，各回の違いを明確にしてください。また，オムニバス形式の場合，各回の担当教員を記述してください。

例) 第1回：○○○○(1)□□□□

第2回：○○○○(2)△△△△

第3回：○○○○(3)☆☆☆☆(担当：●●●●)

⑦教科書 ⑧教科書コメント

教科書	<ul style="list-style-type: none"> 「和書」「洋書」の別を必ず選択ください。 教科書の入力削除する場合は、「タイトル」を空欄にしてください。 欄が足りない場合は、「追加」ボタンを押すと増やすことができます。 															
	<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版	
	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書														
	タイトル	<input type="text"/>														
	叢書名	<input type="text"/>														
	著編者	<input type="text"/>														
	出版社	<input type="text"/>														
	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)														
	版数	第 <input type="text"/> 版														
	<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版	※文字数の制限に沿ってご記入下さい。 タイトル：200文字 叢書名：200文字 著編者：100文字 出版社：100文字 出版年：4文字 版数：4文字
	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書														
	タイトル	<input type="text"/>														
叢書名	<input type="text"/>															
著編者	<input type="text"/>															
出版社	<input type="text"/>															
出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)															
版数	第 <input type="text"/> 版															
<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版		
種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書															
タイトル	<input type="text"/>															
叢書名	<input type="text"/>															
著編者	<input type="text"/>															
出版社	<input type="text"/>															
出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)															
版数	第 <input type="text"/> 版															
追加																
教科書コメント	<input type="text"/>															

⑦教科書

授業で使用するものだけを記述してください。この項目をもとに、学内の書籍販売で教科書を購入できるよう準備いたします。

使用しない場合は、次の「教科書コメント」欄に「なし」と記述してください。

⑧教科書コメント

教科書について補足事項がある場合、記述してください。

⑨参考書 ⑩参考書コメント

⑨ 参考書	<ul style="list-style-type: none"> 「和書」「洋書」の別を必ず選択ください。 参考書の入力削除する場合は、「タイトル」を空欄にしてください。 欄が足りない場合は、「追加」ボタンを押すと増やすことができます。 														
	<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版
	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書													
	タイトル	<input type="text"/>													
	叢書名	<input type="text"/>													
	著編者	<input type="text"/>													
	出版社	<input type="text"/>													
	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)													
	版数	第 <input type="text"/> 版													
	<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版
	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書													
	タイトル	<input type="text"/>													
叢書名	<input type="text"/>														
著編者	<input type="text"/>														
出版社	<input type="text"/>														
出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)														
版数	第 <input type="text"/> 版														
<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版	
種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書														
タイトル	<input type="text"/>														
叢書名	<input type="text"/>														
著編者	<input type="text"/>														
出版社	<input type="text"/>														
出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)														
版数	第 <input type="text"/> 版														
<table border="1"> <tr> <td>種別</td> <td><input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書</td> </tr> <tr> <td>タイトル</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>叢書名</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>著編者</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版社</td> <td><input type="text"/></td> </tr> <tr> <td>出版年</td> <td><input type="text"/> (西暦4桁)</td> </tr> <tr> <td>版数</td> <td>第 <input type="text"/> 版</td> </tr> </table>	種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書	タイトル	<input type="text"/>	叢書名	<input type="text"/>	著編者	<input type="text"/>	出版社	<input type="text"/>	出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)	版数	第 <input type="text"/> 版	
種別	<input checked="" type="radio"/> 和書 <input type="radio"/> 洋書														
タイトル	<input type="text"/>														
叢書名	<input type="text"/>														
著編者	<input type="text"/>														
出版社	<input type="text"/>														
出版年	<input type="text"/> (西暦4桁)														
版数	第 <input type="text"/> 版														
<p> 教科書・参考書欄が不足する場合は「追加」を選択してください。記入欄が追加されます。 ※教科書同様、文字数に制限があります。 タイトル：200文字 叢書名：200文字 著編者：100文字 出版社：100文字 出版年：4文字 版数：4文字 </p>															
<p>追加</p>															
⑩ 参考書コメント	<input type="text"/>														

⑨参考書

使用しない場合は、「次のコメント」欄に「なし」と記述してください。

⑩参考書コメント

参考書について補足事項等を記述してください。参考ホームページ等がある場合は記述をしてください。

⑪成績評価の方法及び基準(必修)

合計が100%になるように半角数字で入力して下さい。

試験	<input type="text"/> %	平常点	<input type="text"/> %	レポート	<input type="text"/> %
授業内テスト	<input type="text"/> %	授業参画度	<input type="text"/> %		
その他	<input type="text"/>			<input type="text"/> %	
その他	<input type="text"/>			<input type="text"/> %	

- ・100パーセントになるように入力してください。初期値の5項目以外の方法で評価される場合は、「その他欄」にコメント及びパーセンテージを入力してください。

⑫成績評価コメント

成績評価コメント	<input type="text"/>
----------	----------------------

- ・成績評価について、補足事項等を記述してください。

⑬オフィスアワー(必須)

オフィスアワー (必須)	<input type="text"/>
--------------	----------------------

- ・学生から質問等に応じられるよう、具体的な対応場所・日時・方法やアポイントの有無等を記述してください。

オフィスアワーを実施していない場合、「なし」と入力せず「授業終了時」と記述してください。また、e-mailアドレスを記述していただいても結構ですが、ホームページ等で一般公開となりますので、ご注意ください。

⑭備考

備考	<input type="text"/>
----	----------------------

- ・当該授業科目に関する補足事項等を記述してください。

⑮BlackBoard(LMS)コースを登録しますか？(必須)

BlackBoard (LMS) コースを登録しますか？(必須)	<input type="radio"/> いいえ <input type="radio"/> はい <input type="text"/>
----------------------------------	--

- ・e-LearningシステムBlackBoard(学習管理システム)の利用希望者アンケートです。入力時点の回答で結構です。なお、この項目はシラバスには表示されません。

*以上で入力は終了です。
 上記15項目を入力後、画面下の【登録して終了】をクリックすると、学生が閲覧するプレビュー画面が表示され、画面上部に【更新しました】が表示されていれば入稿が完了します

実際のプレビュー画面

入稿完了

更新しました

プレビュー画面(実際に学生が閲覧する画面)が表示されます。入稿内容が正しいかご確認願います。

科目名 平成28年度以降入学者	テスト科目2				
科目名 平成27年度以前入学者	テスト科目				
教員名	日大 太郎				
単位数	2	学年	1~4	開講区分	文理学部
学科	総合教育科目				
学期	前期	履修区分	必修		

授業テーマ	授業の全体を把握できるような概略を簡潔に入力してください。
授業のねらい・到達目標	具体的・現実的・測定可能な表現で記入し、学生が受講後「こんなことができる・できるようになる」といった学生が得られるよ能力を想像可能な表現で記入願います。 例：○○○を理解し、○○○について概説できるようにする。
授業の方法	授業の形式を記入願います。 例：原則講義形式で行うが、授業の中で数回少人数のディスカッションを設け、活発な意見交換を取り入れていきたい。
履修条件	履修登録上、条件等があればこちらに記入してください。 例：受講者数が多数いた場合は、初回授業時に小テストを行い、その結果をもって履修登録可能とする。
事前学習・事後学習、 授業計画コメント	単位の実質化を図るにあたり、授業外の事前学習や事後の学習方法を記入してください。 例：初回授業時に配布する○○○に記載されているイデオロムと表現を10個ずつ暗記すること。

授業計画	
1	半期科目：15回・通年科目：30回で記入してください。
2	同テーマで複数回授業を実施する場合は、「同上」の表現は避けてください。 例：以下第3回~6回を参照願います。
3	○○○1
4	○○○2
5	○○○3
6	授業計画

↓ 画面スクロール

その他	
教科書	『「タイトル」(「叢書名」)』「○○出版社」2017年 第5版 自由記述欄です。 教科書に補足事項等あれば記入してください。 注：教科書は授業内で使用するものに限り記入してください。
参考書	『「タイトル」(「叢書名」)』「○○出版社」2017年 自由記述欄です。 参考書に補足事項等あれば記入してください。 参考URL等あればこちらの欄をご利用ください。
成績評価の方法及び 基準	試験(60%)、レポート(10%)、授業内テスト(30%) 成績評価について、コメントがある場合はご利用ください。
オフィスアワー	授業終了後：教室にて適宜時間を設けます。 授業時間外については○号館OFの○○研究室にて毎週火曜日の10：30~11：00とします。
備考	1年次開講科目の○○を履修していて、概論を理解していることが望ましい。 授業の進行状況により、万が一シラバスに変更がある場合は、授業内でお知らせします。

再編集

一覧に戻る

再編集

一覧に戻る

入稿内容が正しければ「一覧に戻る」を、クリック後ログアウトをしてください。
誤りがあれば「再編集」を選択してください。

3. 入稿サポート機能について

- ①特殊な文字を入力する。
- ②本年度(入稿済)シラバスの内容を他の科目へコピーする。
- ③過年度入稿済みシラバスの内容をコピーする。



入稿画面

注意事項

- の項目は**必須入力項目**です。
- 必要な項目を入力してください。 ①
- 特殊な文字の入力は[こちら](#)を参照してください。
- 入稿済みの内容をコピーして作成する場合は、右の「入稿済データを読み込む」をご活用ください。
- 登録せず終了する際は、「登録せず終了」ボタンを必ずご利用ください。
- 詳細は[マニュアル](#)を参照してください。

入力済データを読み込む

すでに本年度入力済みのシラバスを選んで、この画面に文章をコピーする場合は、

- ② [2016年度用\(入稿済\)シラバスの内容をコピー \(ID/PASS必須\)](#)
 - ③ [過年度入稿済シラバスの内容をコピー](#)
- をご利用ください。

- ①特殊な文字を入力する。

以下のリストのコードをコピー＆ペーストしてください。入力後はプレビュー画面で正しく表記されているか確認してください。

特殊な文字の入力について

特殊な文字の入力は、“エンティティ”と呼ばれる“&(アンド)”と”;(セミコロン)”で括られた形で入力します。

エンティティ	表示例	エンティティ	表示例	エンティティ	表示例	エンティティ	表示例
¡	!	¢	¢	£	£	¤	¥
¦		§	§	¨	¨	ª	ª
«	«	¬	¬	¯	¯	°	°
²	²	³	³	´	´	µ	µ
¶	¶	·	·	¸	¸	¹	¹
º	º	»	»	¼	¼	½	½
¾	¾	¿	¿	à	à	á	á

閉じる

- ②本年度(入稿済)シラバスの内容を他の科目へコピーする。
 ログインをしたID・PWが必要となります。
 【編集幹事より配布された、「シラバス入稿システム ID・PW」】

2016年度用(入稿済)シラバスの内容をコピー

2016年度の入稿済シラバスを利用する場合、IDとパスワードが必要です。

ID	パスワード
<input type="text"/>	<input type="text"/>

年度	科目名	教員名
2016	テスト科目	日大 太郎
2016	テスト科目2	日大 太郎

***コピーをする科目をクリックしてください**

このシラバスをコピーしますか?

(コピーされるのは本文部分のみです)

科目名	テスト科目2		
旧カリキュラム名	テスト科目II		
教員名	日大 太郎		
単位数	2	学年	1~4
		開講区分	文理学部
学科	総合教育科目		
学期	前期	履修区分	選択

ここより下の内容がコピーされます。ただし、入稿フォーマットが違えば、一部コピーされず、同じ入稿フォーマット同士であれば、これ以下の内容は

このシラバスをコピーしますか?

授業テーマ	授業の全体を把握できるような概略を簡潔に記入して
授業のねらい・到達目標	具体的・現実的・測定可能な表現で記入し、学生が「なるようになる」といった学生が得られる能力を想像可能し、〇〇について載読できるようになる。
授業の方法	授業の形式を記入願います。例：原則講義形式で行なう。シミュレーションを設け、活発な意見交換を取り入れていく。
履修条件	履修登録上条件等があればこちらに記入してください。例：受講者数が多い場合は、初回授業時に小テストを行い、その結果をもって履修登録可能とする。
事前学習・授業計画コメント	単位の実質化を図るにあたり、授業外の前学習や事後の学習方法を記入してください。例：初回授業時に配布する〇〇〇に記載されているイディナ... (一部省略)

(コピーされるのは本文部分のみです)

プレビュー画面が表示されます。内容をご確認いただき、コピーを実施するか選択してください。

授業計画	
1	半期科目：15回・通年科目：30回で記入してください。
2	同テーマで複数回授業を実施する場合は、「同上」の表現は避けてください。例：以下第3回~6回を参照願います。
3	〇〇〇1
4	〇〇〇2
5	〇〇〇3

③過年度入稿済みシラバスの内容をコピーする。

過年度入稿済みシラバスの内容をコピー

年度	2015 ▼	年度を選択し、「科目」「完全一致」「部分一致」を指定し検索を選択すると、該当する科目が以下に表示されます。
科目名	経済学 <input type="radio"/> 完全一致 <input checked="" type="radio"/> 部分一致	
教員名	<input type="text"/>	<input checked="" type="radio"/> 完全一致 <input type="radio"/> 部分一致
シラバスID	<input type="text"/>	

年度	科目名	教員名
2015	経済学概論 1	大塚 友美

科目名を選択するとプレビュー画面が表示されます。内容をご確認いただき、コピーを実施するか選択してください。

このシラバスをコピーしますか？

(コピーされるのは本文部分のみです)

科目名	テスト科目 2				
旧カリキュラム名	テスト科目 II				
教員名	日大 太郎				
単位数	2	学年	1~4	開講区分	文理学部
学科	総合教育科目				
学期	前期	履修区分	選択		

ここより下の内容がコピーされます。

ただし、入稿フォーマットが違う場合、一部コピーされない情報もあります。同じ入稿フォーマット同士であれば、これ以下の内容はすべてコピーされます。

授業テーマ	授業の全体を把握できるような概略を簡潔
授業のねらい・到達目標	具体的・現実的・測定可能な表現で記入する。例：「この授業を修了した学生が得られる能力は、〇〇について概説できるようになる。」
授業の方法	授業の形式を記入願います。例：原則講義を設け、活発な意見交換を取り入れる。
履修条件	履修登録上条件等があればこちらに記入願います。例：授業時に小テストを行い、その結果をもとに...
事前学習・授業計画コメント	単位の実質化を図るにあたり、授業外の初回授業時に配布する〇〇に記載されているイデオロムと表現を10個づつ増記すること。

このシラバスをコピーしますか？

(コピーされるのは本文部分のみです)

授業計画	
1	半期科目：15回・通年科目：30回で記入してください。
2	同テーマで複数回授業を実施する場合は、「同上」の表現は避けてください。例：以下第3回~6回を参照願います。
3	〇〇〇1
4	〇〇〇2
5	〇〇〇3

④その他入稿サポート機能について

大学院後期課程フォーマット(研究・講究用シート)

後期課程大学院生がいる研究室に関してもシラバスの作成を依頼しております。

※卒業論文等で授業計画がない場合はこのフォーマットを使用して作成してください

入稿
大学院後期課程フォーマット(※当該科目を担当されている方)

旧カリキュラム名称	
教員名	日大 太郎
単位数	
学年	
開講区分	文理学部
科目の 카테고리	
学期	通年
履修区分	必修
指導可能な研究領域 (必須)	授業の全体を把握できるように概略を簡潔に記入してください。
目標 (必須)	具体的・現実的・測定可能な表現で記入し、学生が受講後、「こんなことができる・できるようになる」といった学生が得られる能力を想像可能な表現で記入願います。 例：〇〇〇を理解し、〇〇について概説できるようになる。
方法 (必須)	授業の形式を記入願います。 例：原則講義形式で行うが、授業の中で数回少人数のディスカッションを設け、活発な意見交換を取り入れていきたい。
評価方法 (必須)	執筆した論文、学会発表、年展末の研究報告書に基づいて評価を行う。
その他	1年次開講科目の〇〇〇を履修している、概略を理解していることが望ましい。 授業の進行状況により万一シラバスに変更がある場合は、授業内でお知らせします。

- 入力して頂いたシラバスを登録するためには、必須項目をすべて記入してください。
- 登録せす終了する際は「登録せす終了」ボタンを必ずご利用ください。

↑このページ

登録して終了

登録せす終了

上記フォーマットをご希望の場合は、各学科(幹事学科)シラバス編集幹事または教務課へ申し出てください。

※入力及び記述に関する補足事項

①入力について

(1)マニュアルを参照したい場合

入稿画面上部の「[詳細はマニュアルを参照してください。](#)」をクリックすると、マニュアルを確認することができます。

(2)特殊な文字を入力したい場合

入稿画面上部の「[特殊な文字の入力はこちらを参照してください。](#)」をクリックしてください。

(3)過年度のシラバス内容を参考にする場合

入稿画面上部「[過年度入稿済シラバスの内容をコピー](#)」をクリックすると、過去2年分のシラバス原稿を参照することができます。詳細は、入稿システムのマニュアルを確認願います。

(4)本年度(入稿済)シラバスを他の科目へコピーする場合

入稿画面上部「[2017年度用\(入稿済\)シラバスの内容をコピー\(ID/PASS必須\)](#)」をクリックすると、コピーすることができます。詳細は入稿システムのマニュアルを確認願います。

(5)入稿履歴を確認したい場合

入稿画面右上の「[入稿履歴](#)」をクリックすると、入稿履歴が表示されます。

(6)入力項目の再編集をする場合

入稿期間中であれば、再度ID・パスワードを入力し、ログインすれば再編集が可能です。

(7)データ保存

ログインしてから15分程度入力作業をしないと、入力内容がすべて消えてしまい、ログイン画面に戻ってしまいます。**15分以上入力作業をしない場合は、必ず【登録して終了】をクリックし、データの保存をお願いいたします。**

②記述について

(1)実習形式などで、15回の授業にそぐわない場合

「授業の方法」欄に、その旨を記載し、「授業計画」欄にはスペースを入れることで、入力を完了させてください。

(2)試験を授業内で行う場合

なるべく第14回以前に行ってください。単に「試験」と記述するのは避け、「学習内容の整理」「到達度の確認」「授業内試験と解説」などと記述してください。

また、第15回最終回に試験を行う場合にも、「試験」と記述するのは避け、「まとめ」「総括」などと記述してください。

※その他

作成されたシラバスは、本学部学務委員が各項目の趣旨や形式等が合致しているかを確認いたします。確認の結果、修正をお願いする場合がありますことをご了承ください。

以上